

# CPNRでのRegional CCM Server License Validation Warningのトラブルシューティング

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[コンポーネント](#)

[問題](#)

[トラブルシューティング](#)

[ネットワーク通信](#)

[時刻の同期](#)

[NTPサービスの問題](#)

[再登録](#)

[資格情報の確認](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Cisco Prime Network Registrar(CPNR)の「Regional CCM server cannot validate license」エラーをトラブルシューティングする手順について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CPNR
- Linux

### コンポーネント

このドキュメントの情報は、CPNR 8.x以降に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 問題

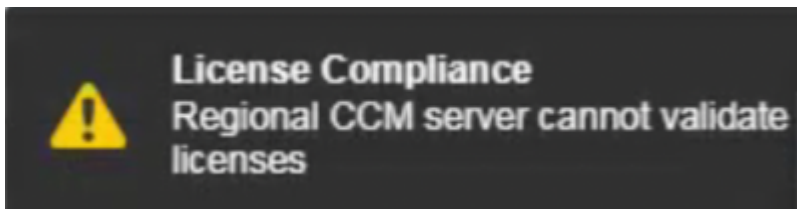
リリース8.0以降、CPNRではCentral Configuration Management(CCM)、Authoritative Domain Name System(DNS)、Caching DNS、Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)、およびIP Address Management(IPAM)サービス、またはこれらのサービスの組み合わせに対して個別のライセンスが提供されます。

リージョナルクラスタまたはローカルクラスタにログインするたびに、システムの全体的なライセンスステータスがチェックされます。

違反があった場合は、違反と詳細が通知されます。この通知は、ユーザセッションごとに1回だけ実行されます。

また、各ページに違反を示すメッセージが表示されます。

ローカルCPNR GUIでは、このようなライセンス違反の警告メッセージが右下にポップアップ表示されます。ライセンスコンプライアンス：地域のCCMサーバはライセンスを検証できません。



また、CLIからnrcmdにログインすると、次の警告メッセージが表示されます。

```
./nrcmd
101 ok, with warning
Regional CCM server cannot validate licenses.
```

これらのエラーメッセージは、クラスタ内の影響を受けるローカルサーバのログ(config\_ccm\_1\_log)で確認できます。

ログファイルの場所は/var/nwreg2/local/logs/です。

```
config_ccm_1_log:04/25/2020 18:30:58 config/ccm/1 Info Server 0 06244 conn(0x3a33): Regional CCM server
config_ccm_1_log:04/25/2020 18:30:58 config/ccm/1 Info Server 0 06244 conn(0x3a33): Regional CCM server
04/25/2020 21:04:21 config/ccm/1 Warning Server AX_ETIMEDOUT 06529 Failed to connect to regional with a
04/26/2020 1:04:21 config/ccm/1 Warning Server AX_ETIMEDOUT 06529 Failed to connect to regional with a
```

## トラブルシュート

### ネットワーク通信

- ファイアウォールのポート ( 1234および1244 ) を開き、ローカルサーバとリージョナルサーバ間で通信を行います。

このファイルをチェックすると、ローカルと地域の間でのこの通信に関して、環境内に他の代替ポートが設定されているかどうかを確認できます。これに基づいて、ネットワークの通信の容易さを確認できます。

```
# more /opt/nwreg2/local/conf/cnr.conf | grep -i ccm
cnr.regional-ccm-port=1244
cnr.ccm-port=1234
cnr.ccm-mode=local
#
```

- ポートがリスニングしているか確認します。

```
#netstat -an | grep -i 1234
#netstat -an | grep -i 1244
```

- ローカルサーバをライセンス用に地域に登録するときにWiresharkツールを使用してキャプチャを分析するには、ローカルサーバのCLIでパケットキャプチャを実行します。

```
#tcpdump -i any host x.x.x.x -w /license-registration.pcap
```

x.x.x.xは地域サーバのIPアドレスです。

## 時刻の同期

ローカルサーバと地域サーバの間で時刻が同期していない場合、両方のサーバは相互に通信できません。時間のずれが5分以内であることを確認します。

タイムシンクの問題を回避するために、ローカルサーバと地域サーバの両方が共通のネットワークタイムプロトコル(NTP)サーバに同期していることを確認します。

これらのコマンドを使用して、ローカルおよび地域でそれぞれ時刻の同期とNTPサービスのステータスを確認できます。

- 日付

```
(Regional)
# date
Sun Aug 9 17:20:57 IST 2020
```

```
(Local)
# date
Sun Aug  9 17:21:20 IST 2020
```

- ntpq -p

```
# ntpq -p
remote          refid          st t when poll reach  delay  offset jitter
=====
NTP-SERVER-1 .INIT.         16 u   - 1024   0   0.000   0.000  0.000
NTP-SERVER-2 .INIT.         16 u   - 1024   0   0.000   0.000  0.000
#
```

- /etc/init.d/ntpdステータス

```
# /etc/init.d/ntpd status
ntpd (pid 23736) is running...
```

- strace ntpq -pn ::1|& grep -i conn

```
# strace ntpq -pn ::1|& grep -i conn
connect(3, {sa_family=AF_FILE, path="/var/run/nscd/socket"}, 110) = -1 ENOENT (No such file or directory)
connect(3, {sa_family=AF_FILE, path="/var/run/nscd/socket"}, 110) = -1 ENOENT (No such file or directory)
connect(3, {sa_family=AF_INET6, sin6_port=htons(123), inet_pton(AF_INET6, "::1", &sin6_addr), sin6_flow
#
```

## NTPサービスの問題

これらの出力は、NTPサービスが機能しないシナリオの例です。

- ntpq -p

```
# ntpq -p
ntpq: read: Connection refused
```

- /etc/init.d/ntpdステータス

```
# /etc/init.d/ntpd status
```

ntpd is stopped

NTP接続をトレースします。

- `strace ntpq -pn ::1|& grep -i conn`

```
# strace ntpq -pn ::1|& grep -i conn
connect(3, {sa_family=AF_FILE, path="/var/run/nscd/socket"}, 110) = -1 ENOENT (No such file or directory)
connect(3, {sa_family=AF_FILE, path="/var/run/nscd/socket"}, 110) = -1 ENOENT (No such file or directory)
connect(3, {sa_family=AF_INET6, sin6_port=htons(123), inet_pton(AF_INET6, "::1", &sin6_addr), sin6_flow
recvfrom(3, 0x7ffffb9091bf0, 512, 0, 0, 0) = -1 ECONNREFUSED (Connection refused)
write(2, "Connection refused\n", 19Connection refused
```

このコマンドを使用して、NTPサービスを再起動できます。

- `/etc/init.d/ntpd再起動`

```
# /etc/init.d/ntpd restart
Shutting down ntpd: [FAILED]
Starting ntpd: [ OK ]
#
```

## 再登録

- 次のコマンドを使用して、ローカルサーバをライセンスの地域サーバに再登録します。

```
/opt/nwreg2/local/usrbin/nrcmd -L -N admin -P password
license register cdns 10.xx.xx.xx 1244
```

### license

license - Views and updates license information

#### Synopsis

```
license register [cdns|dns|dhcp[,...]] [<regional-ip>] [<regional-port>]
license <FLEXlm-filename> create
license <key> delete
license list
license listnames
license listbrief
license <key> [show]
license <key> get <attribute>
license showUtilization
```

## Description

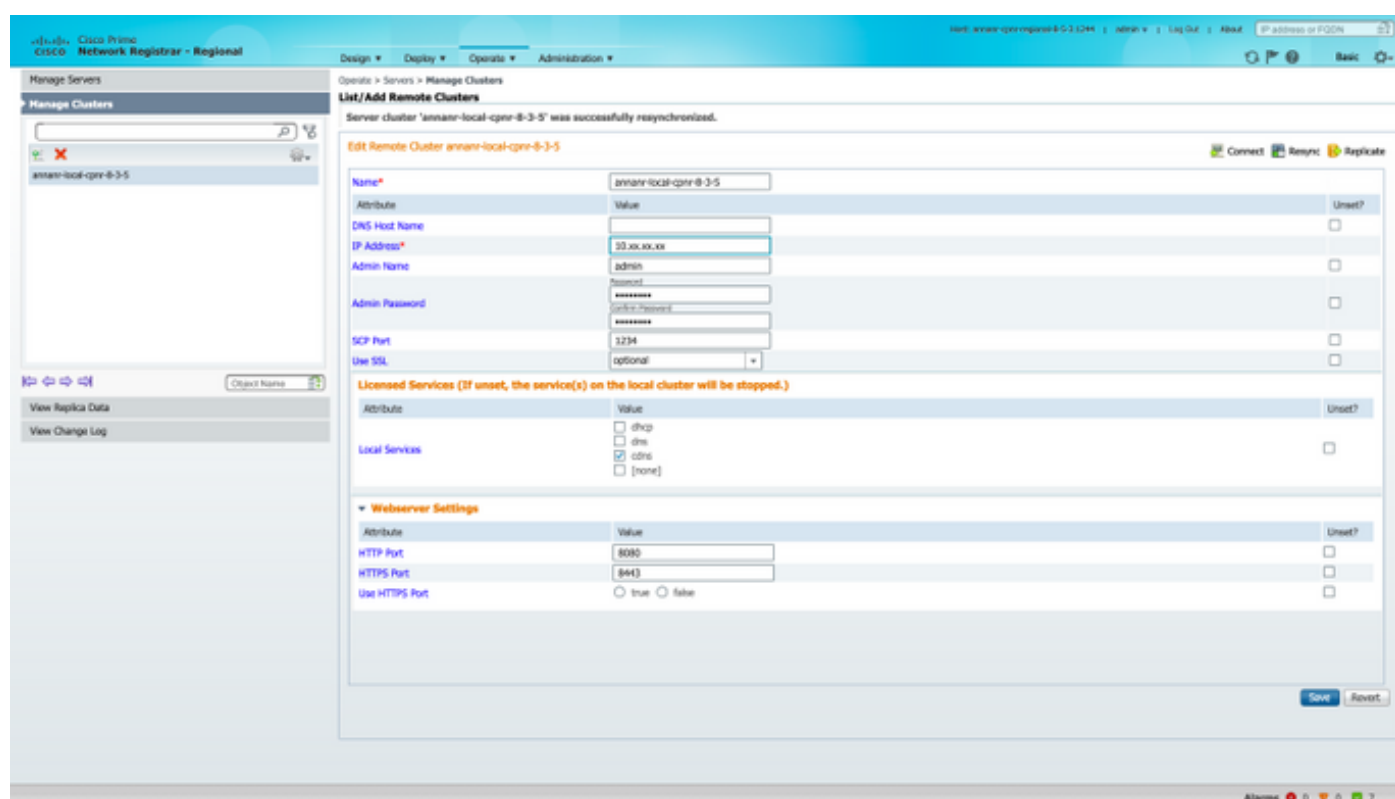
The license command allows you to view, create, or delete the FLEXlm licenses on a regional cluster and to register a local cluster with a regional cluster for licensing.

The command (showUtilization) also allows you to view the number of utilized IP nodes against the RTU's (Right-to-Use).

NOTE: The license command uses a different syntax when connected to releases prior to 7.0. See the documentation for the specific release.

## 資格情報の確認

Operate > Manage Clusters > Local hostで指定したAdmin名、パスワード、およびポート情報が、地域サーバGUIで正しいことを確認します。



## 確認

- GUIにログインすると、警告メッセージのポップアップが表示されなくなります。
- nrcmdにアクセスし、警告が再度表示されないことを確認します。

## 関連情報

- CPNRの展開 : [https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/net\\_mgmt/prime/network\\_registrar/8-2/user/guide/CPNR\\_8\\_2\\_User\\_Guide/UG03\\_Dep.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/net_mgmt/prime/network_registrar/8-2/user/guide/CPNR_8_2_User_Guide/UG03_Dep.html)
- CPNRユーザインターフェイス : [https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/net\\_mgmt/prime/network\\_registrar/8-2/user/guide/CPNR\\_8\\_2\\_User\\_Guide/UG02\\_Int.html?bookSearch=true](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/net_mgmt/prime/network_registrar/8-2/user/guide/CPNR_8_2_User_Guide/UG02_Int.html?bookSearch=true)

- CPNR CLIリファレンスガイド  
: [https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/net\\_mgmt/prime/network\\_registrar/8-2/command/reference/CPNR\\_8\\_2\\_CLI\\_Ref\\_Guide.pdf](https://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/net_mgmt/prime/network_registrar/8-2/command/reference/CPNR_8_2_CLI_Ref_Guide.pdf)
- CPNRユーザガイド  
: [https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/net\\_mgmt/prime/network\\_registrar/8-2/user/guide/CPNR\\_8\\_2\\_User\\_Guide.html](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/net_mgmt/prime/network_registrar/8-2/user/guide/CPNR_8_2_User_Guide.html)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。